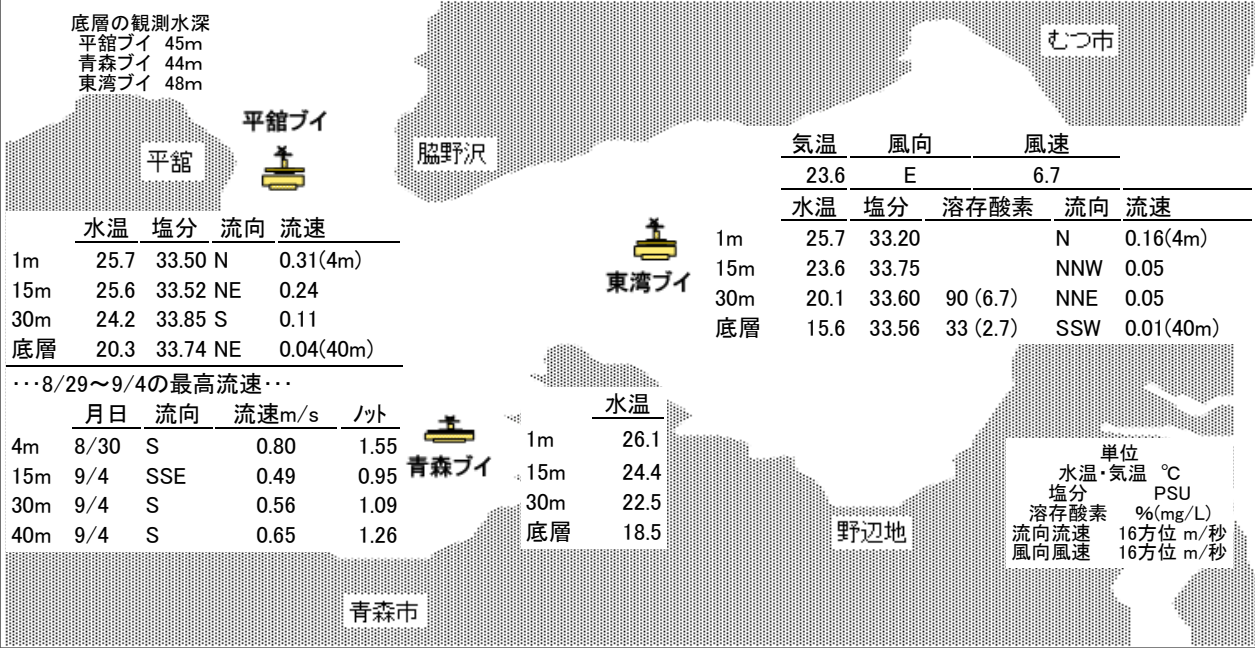




9月5日午前9時の観測結果

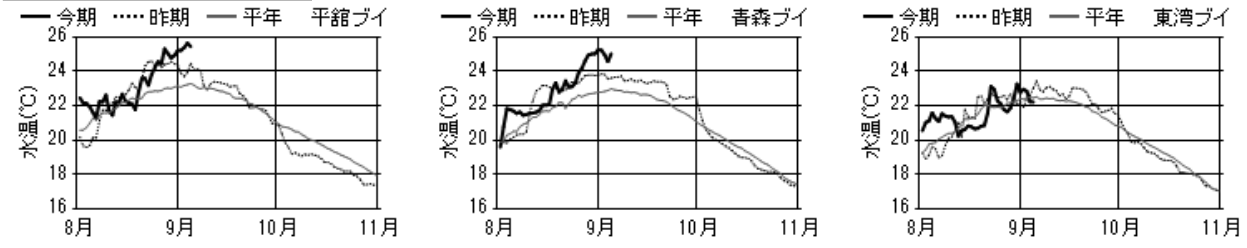
水温は平館、青森ブイの1m層～15m層、東湾ブイの1m層でかなり高い～はなはだ高くなっています。引き続き東湾底層で溶存酸素濃度が低下しています。

底層の観測水深
平館ブイ 45m
青森ブイ 44m
東湾ブイ 48m



単位
水温・気温 °C
塩分 PSU
溶存酸素 % (mg/L)
流向流速 16方位 m/秒
風向風速 16方位 m/秒

15m層 日平均水温の推移



●今期の概況(8月29日～9月4日)
水温は、平館ブイの1m層で0.1℃低下し、15m層で0.7℃上昇し、30m層で0.1℃低下し、底層で1.1℃上昇しました。青森ブイの1m層で0.1℃低下し、15m層で変化なく、30m層で0.1℃低下し、底層で2.3℃上昇しました。東湾ブイの1m層で変化なく、15m層で0.2℃低下し、30m層で変化なく、底層で0.5℃低下しました。溶存酸素は、東湾ブイ(湾中央部)の底層で8月14日以降、底生生物にとって必要な濃度(4.3mg/L)を下回っています。

9月4日の日平均水温は、平館ブイで19.9～26.0℃、青森ブイで19.0～26.6℃、東湾ブイで15.0～26.1℃でした。平館ブイのほぼ全層で1ノットを超える流れが観測されました。

9月1日～4日の平均を半旬平均水温として平年と比べると、平館ブイの1m層～15m層で『かなり高い』、30m層で『やや高い』、底層で『平年並み』、青森ブイの1m層で『はなはだ高い』、15m層で『かなり高い』、30m層で『やや高い』、底層で『平年並み』、東湾ブイの1m層で『はなはだ高い』、15m層～30m層で『平年並み』、底層で『やや低い』でした。

9/1～9/5の半旬別平均水温の実況・昨年差・平年差(℃)及び平年比(%)

	1m層				15m層				30m層				底層			
	実況	昨年差	平年差	平年比	実況	昨年差	平年差	平年比	実況	昨年差	平年差	平年比	実況	昨年差	平年差	平年比
平館ブイ	25.9	1.5	2.5	179	25.4	1.4	2.2	164	22.8	1.4	0.9	60	19.0	0.7	-0.5	-37
青森ブイ	26.5	1.7	3.2	240	25.0	1.3	2.1	156	22.9	1.5	1.3	85	18.0	0.7	-0.6	-46
東湾ブイ	26.3	2.3	3.3	223	22.6	-0.1	0.1	10	20.3	0.8	0.0	-2	15.1	0.5	-1.4	-93

平年比の階級: 平年並み(±60%未満)、やや(±60%以上～±130%未満)、かなり(±130%以上～±200%未満)、はなはだ(±200%以上)

●今後の見通し
気象発表の9月1日からの1ヶ月予報(東北地方)の週別の気温では1週目、2週目ともに『高い』となっており、また、日本海区水産研究所の日本海況予測システムJADEに基づく陸奥湾の2.5m層の水温は9月6日～10日は平館ブイで『やや高い』、青森、東湾ブイで『はなはだ高い』、9月11日～15日は平館ブイで『やや高い』、青森ブイで『かなり高い』、東湾ブイで『はなはだ高い』と予測されます。以上のことから、陸奥湾の向こう1週間の水温は、全ブイで平年並み～はなはだ高いで推移すると考えられます。

また陸奥湾観測データ総合管理システム(http://www.aomori-itc.or.jp/zoshoku/o_system/inter_top.html)では2010年の水温・気温と比較できるようにしましたので、こちらもご参照ください。

